

昨年の三月の私にこの又こうして東京大学
 合格体験記を書くことは一夢にも思わないう
 とでした。この度は、昨年の三月の私のように
 に東大に行くことなど夢と考へているかもし
 れないが、この体験記を読んでいる皆さんに
 も東大は受かる大学であるということを、
 拙いながらも私が高三の一年間で学んだ学習法
 を伝えるべく、筆をとらせし頂きました。
 まず第一に、東大の問題はよく触れること
 が大切だと思います。私は、夏の東大模試終了後から
 赤本の全教科分を用意し、解を進めました。
 実際の問題に触れることは形式を熟知するこ
 とやモチベーションの維持にも役立ちます。
 第二に、添削をしっかりと利用することです。
 模試受験後に
 WJ下は長年の研究の成果のためか、非常
 に練られた良問が多く、難易度は高いですが
 確実に力がつきます。また添削の解説のレベ
 ルも高く、自分の間違えも正確に理解するこ

入学大学：東京

大学

文科Ⅲ類 学部

学科

卒業高校名：

栃木

高校

名前：K.S 君

とができません。

第三に、各科目ごとの目標点数を設定することです。私は数学が苦手な中で最後まで不安要素でしたが、しかし、例年の合格点とその他の教科での自分の予想得点から勘案した結果、数学では五割取ることを目標とし、いく分安心して本試を受けることができました。

以上の三つが私の一年間で得た最良の学習法です。東大と言え、一国立大学に過ぎません。然るべき準備を然るべき時に行えば、合格は可能です。この拙文が来年の東大受験者の励みや力になってほしいことを願います。みなさんががんばって下さい。